

岩手県金融広報委員会 2022年度活動実施状況

1. 学校向けの取組み

(1) 小・中学校向け出前講座の開催等（詳細は別添1のとおり）

実施回数：延べ12回（前年度比▲5回）、受講者数：441名

- 小学生向けを対象にした出前授業を開催（中学校向けおよび小・中学校教員向け金融教育講座はなし）。

消費者教育研修会において、教員向けに当委員会の支援策（出前講座への講師派遣や各種教材等の提供）および金融・金銭教育研究校制度を紹介するパンフレットを配布した。

(2) 高校・専門学校向け金融経済セミナー等の開催（詳細は別添2のとおり）

① 「高校生等を対象とした金融経済セミナー実施要領」^(注1)に基づく実施分

実施回数：延べ74回（前年度比+15回）、受講者数：4,801名

- 2022年度は、引き続き3年生向けのセミナーが大半を占めたが、2年生、1年生向けにも実施する高校が増加したほか、特別支援学校での実施が増加したことにより、全体の実施回数、受講者数ともに前年度を上回った。

(注1) 「高校生等を対象とした金融経済セミナー実施要領」

主 催：岩手県、岩手県金融広報委員会、岩手県教育委員会

目 的：消費者トラブルを未然に防止する見識を身に付けるとともに、より自立的で安心かつ豊かな消費生活を実現するため、高校生等を対象とした金融経済セミナーを開催し、家計管理、生活設計、商取引・金融等に関する基礎知識、契約締結の基本、悪質商法への対処法等の啓発を行う。

②①以外のセミナー

実施回数：延べ5回（同+3回）、受講者数：306名

- 高校・専門学校生向けにセミナーを開催。

(3) 大学向け金融教育講座の開催（詳細は別添3のとおり）

- 委員関係団体等（盛岡財務事務所、花巻税務署、岩手銀行、いわぎんリサーチ&コンサルティング、日本証券業協会、日本FP協会岩手支部）との連携のもと、以下の大学で金融教育講座を開催した。

・富士大学 講座名：「金融と人生設計」

・岩手大学 講座名：「経済のしくみ」

—— 実施コマ数（2大学計）：26コマ^(注2)、受講者登録数：180名

(注2) 当委員会からの講師派遣分のみ

2. 一般向けの取組み

(1) 出前講座の開催（詳細は別添4のとおり）

実施回数：24回（前年度比▲1回）、受講者数：384名

- 矯正施設への派遣を含め引き続き幅広い層を対象に出前講座を開催した。

(2) 大規模講演会の開催（日本FP協会岩手支部と共催）

- ・実施日：11月5日（於：盛岡市）
- ・講師：池谷 裕二氏
- ・演題：「誰もが持っている「ココロ盲点」とどう向き合うか
～お金の騙されないために～」
- ・受講者数：84名

3. 金融広報委員会のPR等

(1) 委員会ホームページに金融広報活動の情報を掲載し活動をPRした。

- 2022年度は、各種セミナーの様子を随時掲載したほか、中央委が公表した「金融リテラシー調査 2022年」に基づき、岩手県の特徴等を取りまとめて掲載した。また、例年同様、大規模講演会の開催情報や中央委主催イベントの募集告知などの情報を掲載した。

(2) 作文・小論文・実践報告コンクール募集告知（主催はいずれも金融広報中央委員会）

- 第55回「おかねの作文」コンクール（中学生対象、9月15日募集締切り、12月14日発表）
- 第20回「金融と経済を考える」高校生小論文コンクール（高校生等対象、9月15日募集締切り、12月14日発表）
- 第19回 金融教育に関する実践報告コンクール（教員、教職を目指す大学生等対象、9月30日募集締切り、12月21日発表）

(3) 定期刊行物、各種資料、教材、活動紹介頒布品の配付

4. 金融広報アドバイザーの情報交換等

(1) 岩手県金融広報アドバイザー等協議会の開催

実施日：6月22日（於：盛岡市）

目的：当年度の活動方針等の確認、最近の活動状況の報告および活動上の問題点等について意見交換を行い、今後の実践活動の充実と円滑化を図る。

参加者：金融広報アドバイザー 4名、事務局関係者 8名

(2) 東北6県金融広報委員会研修会の開催

実施日：10月5日（対面とオンラインのハイブリッド形式で開催）

目的：東北6県の金融広報アドバイザーおよび金融広報事務担当者が、各県における金融広報活動にかかる現状や問題点について情報交換を行い、今後の活動に活かす。

参加者：金融広報アドバイザー、金融広報委員会事務局員等29名

— 当委員会からは、金融広報アドバイザー7名、事務局関係者5名が参加。

5. その他会議

(1) 委員会総会の開催

実施日：6月6日（於：盛岡市）

○ 2021年度活動実施状況の報告

○ 2021年度収支決算案、2022年度活動方針案および2022年度収支予算案の承認

(2) 事務局情報連絡会への参加

実施日：4月7日、6月10日、7月14日、12月23日

（いずれもWeb会議形式で開催）

当委員会からの参加者：各回とも事務局員1～2名が参加

— 同会議では、「オンライン開催により得られた気付き」、「教材の効果的な活用方法」および「金融リテラシー調査の結果、家計の金融行動に関する世論調査の結果」等について、金融広報中央委員会事務局から説明があった。

(3) 金融広報アドバイザー・事務局員拡大研修会<全国版>への参加

実施日：10月28日（Web会議形式で開催）

当委員会からの参加者：金融広報アドバイザーおよび事務局員が任意に参加

— 同研修会では、全国のアドバイザーから寄せられた金融広報活動における疑問や悩みに対し中央委事務局から回答があったほか、金融リテラシー調査と金融教育の必要性等について説明があった。

また、他県金融広報アドバイザーによる事例紹介（テーマ：特別支援学校での金融教育、キャッシュレスの講義）や、高等学校教員による講演（テーマ：これからの金融教育～新学習指導要領を踏まえた学校での実践事例）も開催された。

(4) 金融広報委員会事務局長・責任者会議への参加

実施日：2月9日（Web会議形式で開催）

当委員会からの参加者：事務局（日本銀行盛岡事務所）、盛岡財務事務所から各1名

6. 金融広報アドバイザーの異動

- 委嘱 加藤 静香 氏 (委嘱期間 2022.7.1～2025.6.30、新規委嘱)

- 解嘱 藤澤 俊樹 氏 (解嘱日 2023.2.2、当初委嘱日 2018.4.1、委嘱年数
4年11か月)

以 上

2022 年度金融広報アドバイザー等派遣実績
(小学校・中学校への派遣)

【小学校向け】 <派遣回数：12回、受講者数：441名> (前年度、同：11回、同：519名)

派遣依頼先	時期	講演内容	対象学年等、 受講者数
盛岡市立仙北小学校	6月2日	こづかいゲームで学ぼう 大切なお金の使い方	6年生、教員 合計 114名
盛岡市立仙北小学校	6月6、7日 (クラス単位で4回開催)	夢のキーワード探し	6年生、教員 合計 114名
盛岡市立仙北小学校	6月10日 (クラス単位で4回開催)	考えよう！ 未来へのコース	6年生、教員 合計 114名
花巻市立湯口小学校	9月6日	こづかいゲームで学ぼう 大切なお金の使い方	6年生 33名
花巻市立湯口小学校	9月7日	夢のキーワード探し	6年生 33名
花巻市立湯口小学校	9月9日	考えよう！ 未来へのコース	6年生 33名

【中学校向け】 <派遣なし> (前年度、派遣回数：4回、受講者数：109名)

【小・中学校教員向け】 <派遣なし> (前年度、派遣回数：2回、受講者数：15名)

2022 年度金融広報アドバイザー等派遣実績
(高校・専門学校への派遣)

1. 「高校生等を対象とした金融経済セミナー実施要領」に基づく実施分

【高校向け】

＜開催校数：延べ74校、受講者数：4,801名＞（前年度、同：59校、同：4,566名）

開催校	時期	対象学年、受講者数
一関学院高等学校	6月16日、6月20日 (2回開催)	2、3年生 226名
岩手県立平舘高等学校	7月4日 (2回開催)	1～3年生 86名
岩手県立釜石商工高等学校	7月21日	3年生 87名
岩手県立紫波総合高等学校	8月23日、12月21日、1月12日 (3回開催)	1～3年生 221名
岩手県立雫石高等学校	8月25日、8月30日、12月9日 (3回開催)	1～3年生 70名
岩手県立盛岡青松支援学校	8月29日	3年生 10名
岩手県立一関清明支援学校	9月15日	1～3年生 51名
岩手県立盛岡視覚支援学校	9月30日	1、2年生 3名
岩手県立杜陵高等学校奥州校	9月30日	3、4年生 9名
岩手県立一関工業高等学校	10月6日	3年生 109名
岩手県立西和賀高等学校	10月12日、1月17日 (2回開催)	2、3年生 58名
岩手女子高等学校	10月20日、10月27日 (3回開催)	1、2年生 154名
岩手県立黒沢尻工業高等学校	10月26日	3年生 177名
岩手県立宮古商工高等学校(商業)	11月2日	3年生 101名
岩手県立花巻農業高等学校	11月7日	3年生 80名
岩手県立前沢明峰支援学校	11月9日	3年生 23名
岩手県立釜石高等学校(定時制)	11月17日	1～4年生 12名
岩手県立宮古恵風支援学校	11月21日	1～3年生 30名
岩手県立宮古商工高等学校(工業)	11月24日	3年生 36名
岩手県立沼宮内高等学校	11月28日、2月20日 (2回開催)	2、3年生 71名
岩手県立前沢高等学校	11月29日	3年生 49名
岩手県立盛岡聴覚支援学校	12月1日	1～3年生 17名
岩手県立盛岡商業高等学校	12月6日	3年生 243名

開 催 校	時 期	対象学年、受講者数
岩手県立釜石祥雲支援学校	12月8日	1～3年生 26名
岩手県立大船渡高等学校(定時制)	12月8日	3年生 6名
岩手県立杜陵高等学校(定時制)	12月9日	3年生 30名
岩手県立久慈拓陽支援学校	12月9日	3年生 10名
岩手県立水沢工業高等学校	12月14日	3年生 145名
岩手県立葛巻高等学校	12月14日	3年生 18名
岩手県立一戸高等学校	12月19日	3年生 96名
岩手県立北上翔南高等学校	12月20日	3年生 158名
岩手県立盛岡工業高等学校	12月21日	3年生 221名
岩手県立水沢商業高等学校	1月11日	3年生 120名
岩手県立岩谷堂高等学校	1月13日	3年生 89名
岩手県立久慈東高等学校	1月16日	3年生 167名
岩手県立福岡高等学校	1月18日	3年生 70名
岩手県立盛岡ひがし支援学校	1月18日	2、3年生 29名
岩手県立花北青雲高等学校	1月19日	3年生 150名
岩手県立盛岡峰南高等支援学校	1月26日、2月1日 (2回開催)	2、3年生 69名
岩手県立不来方高等学校	1月27日	3年生 148名
専修大学北上高等学校	2月1日	1、3年生 66名
岩手県立住田高等学校	2月1日	3年生 25名
岩手県立高田高等学校	2月1日	3年生 110名
岩手県立大槌高等学校	2月6日	3年生 49名
岩手県立盛岡となん支援学校	2月9日	3年生 6名
岩手県立盛岡農業高等学校	2月10日 (2回開催)	3年生 147名
岩手県立大野高等学校	2月10日	3年生 16名
岩手県立宮古水産高等学校	2月10日	3年生 44名
岩手県立盛岡南高等学校	2月10日 (2回開催)	3年生 236名
岩手県立大船渡高等学校	2月13日	3年生 80名
岩手県立盛岡第二高等学校	2月15日	3年生 190名
岩手県立軽米高等学校	2月17日	3年生 44名
岩手県立盛岡みたけ支援学校	2月17日	1～3年生 27名

開催校	時期	対象学年、受講者数
岩手県立宮古高等学校(定時制)	2月17日 (2回開催)	2、4年生 9名
盛岡スコーレ高等学校	2月21日	3年生 125名
岩手県立久慈高等学校長内校	3月2日	1～4年生 37名
岩手県立花巻清風支援学校	3月10日	2、3年生 18名

【専門学校向け】

開催校	時期	対象学年、受講者数
岩手理容美容専門学校	10月20日、12月14日 (2回開催)	1、2年生 63名
いわて公務員・医療・ビジネス 専門学校	12月9日	1、2年生 34名

2. その他受付分

【高校向け】

<派遣回数：1回、受講者数：84名>（前年度、派遣なし）

派遣依頼先	時期	講演内容	対象学年等、受講者数
岩手県立 県民生活センター	12月13日	社会保障制度の理解、クレジットカード利用の注意点、一人暮らしの生活費・税金・貯蓄	岩手県立大東高等学校 3年生 84名

【専門学校向け】

<派遣回数：4回、受講者数：222名>（前年度、同：2回、同：82名）

派遣依頼先	時期	講演内容	対象学年等、受講者数
岩手県立 県民生活センター	7月15日	新社会人のための金融経済セミナー	岩手リハビリテーション 学院生、教職員：合計68名
盛岡ヘアメイク専門学校	7月19日 7月20日	新社会人のための金融経済セミナー	1、2年生、スタッフ 合計136名
盛岡外語観光&ブライダル専門学校	12月16日	中央銀行の役割、新社会人のためのお金について	2年生 18名

2022年度金融広報アドバイザー等派遣実績

(大学への派遣)

<派遣回数：26回、受講者数：180名*> (前年度、同：25回、同：270名)

※受講者登録数

派遣依頼先	時期	講演内容	対象学年、 受講者数
富士大学	4月14日	金融リテラシーへの招待	1～4年生 80名
	4月21日	ライフプランって何？	
	4月28日	家計を管理する	
	5月12日	税に関心を持とう！考えると見える生活がある	
	5月19日	資産形成①（お金を貯める）	
	5月26日	資産形成②（お金をふやす）	
	6月2日	資産形成③（お金をふやす）	
	6月9日	資産価格を動かすもの	
	6月16日	もしもに備える（保険）	
	6月23日	老後に備える	
	6月30日	お金のトラブルから身を守るー消費者トラブル、 ブラックバイト	
	7月7日	お金を借りる①	
	7月14日	お金を借りる②	
	7月21日	ライフプランをつくってみる	
岩手大学	10月18日	イントロダクション ～金融リテラシーへの招待～	1～4年生 100名
	10月25日	ライフプランを描く①	
	11月1日	リスクに備える	
	11月8日	金融の話①	
	11月15日	金融の話②	
	11月29日	財政の話	
	12月6日	地域金融の話	
	12月13日	地域経済の話	
	12月20日	お金をふやす①	
	1月10日	お金をふやす②	
	1月17日	ライフプランを描く②	
	1月24日	ライフプランを描く③	

2022 年度金融広報アドバイザー等派遣実績
 (一般向け講座・講習会への派遣)

<派遣回数：24回、受講者数：384名> (前年度、同：25回、同：478名)

派遣依頼先	時期	開催地	講演内容	参加者層、人数
岩手県林業技術センター	4月11日	矢巾町	家計管理とライフプランについて	林業アカデミー 研修生、スタッフ 合計 18名
ジョブカフェさくら	5月18日、 9月21日 (2回開催)	北上市	人生100年時代のワーク&ライフプランニング	20歳代以上 22名
陸前高田市 福祉部保健課	6月12日、 12月11日 (2回開催)	陸前高田市	子育てにかかる費用や子育て世代の家計のやりくりについて	ママパパ教室参加者 27名
ジョブカフェさくら	6月15日、 10月19日 (2回開催)	北上市	お金の貯め方増やし方 iDeCo と NISA	20歳代以上 30名
ジョブカフェさくら	7月20日、 11月16日 (2回開催)	北上市	万一に備える～保険の利用と見直し方	20歳代以上 24名
一関市社会福祉協議会 一関市 シニア活動プラザ	8月26日	一関市	充実したシニアライフプランのための終活	55歳以上～80歳 25名
金ケ崎町中央生涯 教育センター	8月27日	金ケ崎町	親子で学ぶ金銭教育(こづかいゲーム)	小学3年生以上の親子 5名
金ケ崎町中央生涯 教育センター	9月7日	金ケ崎町	人生100年時代のワーク&ライフプランニング	20～40歳代 11名
金ケ崎町中央生涯 教育センター	9月14日	金ケ崎町	お金の貯め方増やし方 iDeCo と NISA ってなあに?	20～40歳代 15名
金ケ崎町中央生涯 教育センター	9月21日	金ケ崎町	万一に備える～保険の利用と見直し方	20～40歳代 11名
岩手県消防学校	9月27日	矢巾町	家計管理とライフプランについて	10～30歳代の初任 教育学生、担当講師 合計 57名
盛岡少年院	10月13日	盛岡市	契約にまつわるトラブルとその対処法、契約する際の留意点	盛岡少年院在院者 (15～20歳代の男子) 19名
都南公民館	10月22日	盛岡市	家計管理	20～40代の結婚予定の カップル、結婚して間もない夫婦 4名

(一般向け講座・講習会への派遣)

派遣依頼先	時期	開催地	講演内容	参加者層、人数
盛岡市教育委員会 事務局生涯学習課	10月26日	盛岡市	おこづかいの与え方(家庭で できるお金の教育について)	未就学児、小学生の 子供がいる保護者 6名
盛岡地区広域消防 組合	12月5日	盛岡市	クレジットカードを含む契約 の基礎知識	採用4年目の職員 22名
雫石町立図書館	12月7日	雫石町	終活、エンディングノートな ど	50歳代以上 9名
岩手県立 県民生活センター	1月5日 1月11日	盛岡市 遠野市	親子で学ぶ金銭教育(シミュ レーションゲームによる買い 物体験を通して)	小学生とその保護者 合計 47名
洋野町立大野図書館	2月12日	洋野町	人生100年時代を生きるため の豊かな生活をめざして	30歳代以上 16名
盛岡少年院	3月9日	盛岡市	ひとり暮らしにまつわるお金 の話	盛岡少年院在院者 (15~20歳代の男 子) 16名